

「官・民・金」連携の中小企業情報発信支援企画『SHIZUOKA SDGs Action!』

取組開始時期	取組開始5月 展示開始10月	取組の カテゴリー	地域活性化	応募部門 (○を付ける)		PF会員間連携部門	○	一般部門
1. 団体名	しずおか焼津信用金庫		2. 連携先の 団体	藤枝市、SDGsに先進的に取り組む地域中小企業				
3. 取組 目的	SDGsに先進的に取り組む地域中小企業の支援を行うことで、『静岡』のさらなるSDGs推進およびSDGs金融のモデル事業のひとつとなる				4. 関連する ゴール	 		

5. 取組経緯

金融機関として地域中小企業と寄り添い、対話をする中で、地域中小企業だからこそ地元へ寄り添った経営やSDGsに関する事業を行っていると感じていた。しかし、SDGsに先進的に取り組んではいるが、地域になかなか浸透せず情報発信方法などに悩んでいる地域中小企業の声もあった。また、藤枝市においては「藤枝ローカルSDGs」の推進やSDGs推進を牽引する企業との繋がりを創出することに苦慮していた。

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

当金庫の地域中小企業との繋がりを活かし、SDGs推進企画を実施。静岡でSDGsを積極的に取り組む地域中小企業を当金庫が公募し、より特徴的な取組を行う企業のSDGsの取組について、藤枝市と協力して情報発信等のサポートを行っている。



地域の未来よりそう
しずおか焼津信用金庫 × 藤枝市 Fujieda City × SHIZUOKA企業

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

1 貧困をなくそう 2 健康をこころに 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を實現しよう 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

SHIZUOKA SDGs Action!

10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリプで目標を達成しよう

取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

地域内でSDGsに取り組む企業の先進的事業を積極的に情報発信することにより、他の中小企業を触発し相乗効果でSDGsを推進することが期待できる。地方創生SDGs達成に向けたメインプレイヤーである地域中小企業のSDGs達成に向けた事業活動を当金庫が情報発信等のサポートをすることにより、企業価値の向上や事業拡大に繋がっている。

ステークホルダーとの連携

地方創生SDGs達成に向けたメインプレイヤーは地方公共団体（藤枝市）および地域中小企業とされており、そして双方と横断的に関わる中核的役割をもつ金融機関（当金庫）が連携することでそれぞれの強みを活かした取組みとなっている。

モデル性・波及性

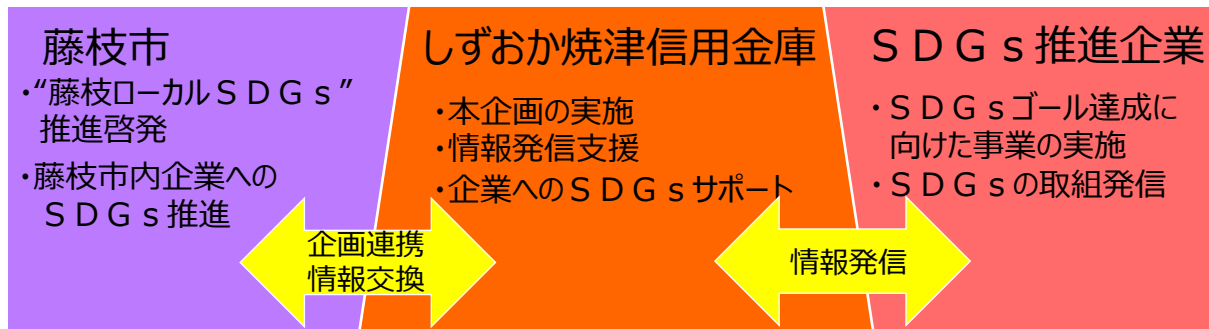
地域に根差した本企画は、他の市町村においても事業展開可能と考えている。また、地方公共団体が中心となり独自のSDGs推進をする中で、本企画は各地域独自のSDGs推進にも繋がると考えている。昨年度から静岡市、今年度から藤枝市と連携をしているが、今後も当金庫エリア内である他市との連携も図り、さらに広域的な企画を行う予定である。



7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

「SHIZUOKA SDGs Action!」企画取組詳細

本企画は、藤枝市およびSDGsに先進的に取り組む地域中小企業（以下、SDGs推進企業）と連携した、「官・民・金」連携の取組。静岡でSDGsを積極的に取り組む地域中小企業を当金庫が公募し、より特徴的な取組を行う企業のSDGsの取組について、情報発信等のサポートを行っている。具体的な方法として①藤枝市内で来店客数の多い当金庫藤枝駅支店および人通りの多い情報発信に適した静岡市内中心部に位置する当金庫追手町支店での店外向けディスプレイ(リアル)②当金庫ホームページ内のSDGs専用ページ(バーチャル)にて情報を発信している。藤枝市内SDGs推進企業（2社）のディスプレイは10月に開始し、2カ月間の展示を行う。ホームページではすでに各ステークホルダーの取組を掲載し、随時更新している。店外向けの展示(リアル)やホームページ(バーチャル)の活用は、コロナ禍においても有効な手段であると考えている。昨年度から静岡市においても連携をしており、追手町支店のディスプレイをきっかけとしてSDGsに興味を持つ企業もある。静岡の特徴的なSDGs事業を当金庫が連携して発信することで、SDGs取組事例の発信力を強め、他の中小企業を触発することで地域のさらなるSDGs推進の相乗効果が期待される。



本企画「SHIZUOKA SDGs Action!」概略図

藤枝市では、市の課題や取組に則した身近で取り組み易い目標として、SDGsの17のゴールを、それぞれ市独自の目標に置き換えた「藤枝ローカルSDGs」を設定している。今回のディスプレイ展示により、市内外の事業者との協働したSDGsの推進につながることを期待している。



(藤枝市)

【追手町支店ディスプレイ】

追手町支店ディスプレイは、静岡駅に繋がる大通り沿いにあり、近隣に静岡県庁、事業所や学校があり、通勤通学などの人通りが多い場所に位置する。左から藤枝市・SDGs推進企業・当金庫のSDGsの取組について全長20m以上のディスプレイ展示をしている。

【藤枝駅支店ディスプレイ】
藤枝市内店舗で来店客数が多い支店

